



佐原 充恭 議員  
カーボンニュートラルの実現に  
向けた効果的な取組を!!



**問** 循環資源である廃食用油のリサイクルに対する取組と目指す姿はどのようなか。

**答** 家庭から排出される植物性の廃食用油を資源回収場、清掃センター及び市民センターにおいて回収し、リサイクル業者に売却する。また精製したバイオディーゼル燃料を混合したB5軽油を購入し、不燃物理立場のフォークリフトに活用する。今後、回収場所拡充の検討や活用方法の調査研究に努め、資源物の有効活用を推進する。

**問** マイボトル専用無料給水機導入の検討状況はどのようなか。

**答** 熱中症対策やペットボトル等のプラスチックごみの削減などにつながる取組として、令和8年4月から2年間、ウェーブスタジアムや総合健康センターなど公共施設5か所に無償で設置できるように調整を進めている。

**問** 本市における性犯罪の直近3年の発生件数はどのようなか。

**答** 劉谷警察署公表の認知件数は、令和5年11件、6年5件、7年12件である。



武藤 美智代 議員  
犯罪被害者等支援の充実を!!



**問** 性暴力に関する相談に對してどのような対応をしたか。

**答** 原則、個室で同性の職員が対応し、警察への届出など必要手続の助言、制度案内、外部機関の紹介などを行っている。子供が学校で相談に乗っ

**問** 今後の支援体制はどのようなか。

**答** 関係部署等との連携を強化し、職員研修、支援金の支給や日常生活支援などを行う。

**問** 関係部署等との連携を強化し、職員研修、支援金の支給や日常生活支援などを行う。

**答** 関係部署等との連携を強化し、職員研修、支援金の支給や日常生活支援などを行う。

**問** 今後の支援体制はどのようなか。

**答** 関係部署等との連携を強化し、職員研修、支援金の支給や日常生活支援などを行う。



蜂須賀 信明 議員  
EBPMを活用した  
市役所の開庁時間の見直しを!!



**問** 市民サービスの質的向上と職員の働き方向を同時に実現する「刈谷モデルの行政改革」を目指し、EBPMに基づき開庁時間を見直すことに対する市長の考えはどのようなか。

**答** 職員の働き方の改善のため効果があると考えている一方、市民サービスを低下させないよう本市の現状を把握し、課題を整理して対策を講じるなど、慎重な検討が必要である。今年10

**問** 月から市役所1階にキオスク端末を設置し、窓口の混雑軽減を図るとともに、11月から市役所本庁舎等の開庁時間を午前9時から午後4時までに変更予定である。市役所に来庁しなくても多くの手続ができることを市公式LINE等の啓発ツールを活用し周知していく。今後職員の仕事の改善や市民サービスの向上について、様々な施策において検討、改善していきたい。

**答** 月から市役所1階にキオスク端末を設置し、窓口の混雑軽減を図るとともに、11月から市役所本庁舎等の開庁時間を午前9時から午後4時までに変更予定である。市役所に来庁しなくても多くの手続ができることを市公式LINE等の啓発ツールを活用し周知していく。今後職員の仕事の改善や市民サービスの向上について、様々な施策において検討、改善していきたい。

**問** 認可外保育所利用補助事業では効率性が低いと評価されているが、その意図は何か。

**答** 認可保育所の受入れ枠の拡充を進めているが、多くの申込みがある状況が続くことから、事業の必要性は高く、必要な見直しを行いながら継続する。

**問** この評価の根拠は何か。

**答** 認可保育所の受入れ枠を拡充することを優先する考えから、効率性の視点のうち手段の

**問** 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金は、これまで市に幾ら交付され、どのように使われてきたか。また、低所得世帯等への給付状況はどうか。

**答** 昨年度までに国から示された交付金の配分額は約33億円であり、低所得世帯や子育て世帯への給付、またKipponの発行や修学旅行費の補助等に活用した。低所得世帯等へは、低所得世帯支援枠や給付金・定額

**問** 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金は、これまで市に幾ら交付され、どのように使われてきたか。また、低所得世帯等への給付状況はどうか。

**答** 昨年度までに国から示された交付金の配分額は約33億円であり、低所得世帯や子育て世帯への給付、またKipponの発行や修学旅行費の補助等に活用した。低所得世帯等へは、低所得世帯支援枠や給付金・定額

**問** 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金は、これまで市に幾ら交付され、どのように使われてきたか。また、低所得世帯等への給付状況はどうか。

**答** 昨年度までに国から示された交付金の配分額は約33億円であり、低所得世帯や子育て世帯への給付、またKipponの発行や修学旅行費の補助等に活用した。低所得世帯等へは、低所得世帯支援枠や給付金・定額



三田 真弥 議員  
事務事業評価の公表が市民に  
分かりやすく伝わる工夫を!!



**問** 認可外保育所利用補助事業では効率性が低いと評価されているが、その意図は何か。

**答** 認可保育所の受入れ枠の拡充を進めているが、多くの申込みがある状況が続くことから、事業の必要性は高く、必要な見直しを行いながら継続する。

**問** この評価の根拠は何か。

**答** 認可保育所の受入れ枠を拡充することを優先する考えから、効率性の視点のうち手段の

**問** 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金は、これまで市に幾ら交付され、どのように使われてきたか。また、低所得世帯等への給付状況はどうか。

**答** 昨年度までに国から示された交付金の配分額は約33億円であり、低所得世帯や子育て世帯への給付、またKipponの発行や修学旅行費の補助等に活用した。低所得世帯等へは、低所得世帯支援枠や給付金・定額

**問** 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金は、これまで市に幾ら交付され、どのように使われてきたか。また、低所得世帯等への給付状況はどうか。

**答** 昨年度までに国から示された交付金の配分額は約33億円であり、低所得世帯や子育て世帯への給付、またKipponの発行や修学旅行費の補助等に活用した。低所得世帯等へは、低所得世帯支援枠や給付金・定額

**問** 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金は、これまで市に幾ら交付され、どのように使われてきたか。また、低所得世帯等への給付状況はどうか。

**答** 昨年度までに国から示された交付金の配分額は約33億円であり、低所得世帯や子育て世帯への給付、またKipponの発行や修学旅行費の補助等に活用した。低所得世帯等へは、低所得世帯支援枠や給付金・定額

**問** 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金は、これまで市に幾ら交付され、どのように使われてきたか。また、低所得世帯等への給付状況はどうか。

**答** 昨年度までに国から示された交付金の配分額は約33億円であり、低所得世帯や子育て世帯への給付、またKipponの発行や修学旅行費の補助等に活用した。低所得世帯等へは、低所得世帯支援枠や給付金・定額



新海 真規 議員  
物価高騰が続く中で、引き続き  
低所得世帯に手厚い支援を!!



**問** 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金は、これまで市に幾ら交付され、どのように使われてきたか。また、低所得世帯等への給付状況はどうか。

**答** 昨年度までに国から示された交付金の配分額は約33億円であり、低所得世帯や子育て世帯への給付、またKipponの発行や修学旅行費の補助等に活用した。低所得世帯等へは、低所得世帯支援枠や給付金・定額

**問** 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金は、これまで市に幾ら交付され、どのように使われてきたか。また、低所得世帯等への給付状況はどうか。

**答** 昨年度までに国から示された交付金の配分額は約33億円であり、低所得世帯や子育て世帯への給付、またKipponの発行や修学旅行費の補助等に活用した。低所得世帯等へは、低所得世帯支援枠や給付金・定額

**問** 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金は、これまで市に幾ら交付され、どのように使われてきたか。また、低所得世帯等への給付状況はどうか。

**答** 昨年度までに国から示された交付金の配分額は約33億円であり、低所得世帯や子育て世帯への給付、またKipponの発行や修学旅行費の補助等に活用した。低所得世帯等へは、低所得世帯支援枠や給付金・定額

**問** 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金は、これまで市に幾ら交付され、どのように使われてきたか。また、低所得世帯等への給付状況はどうか。

**答** 昨年度までに国から示された交付金の配分額は約33億円であり、低所得世帯や子育て世帯への給付、またKipponの発行や修学旅行費の補助等に活用した。低所得世帯等へは、低所得世帯支援枠や給付金・定額

**問** 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金は、これまで市に幾ら交付され、どのように使われてきたか。また、低所得世帯等への給付状況はどうか。

**答** 昨年度までに国から示された交付金の配分額は約33億円であり、低所得世帯や子育て世帯への給付、またKipponの発行や修学旅行費の補助等に活用した。低所得世帯等へは、低所得世帯支援枠や給付金・定額

**問** 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金は、これまで市に幾ら交付され、どのように使われてきたか。また、低所得世帯等への給付状況はどうか。

**答** 昨年度までに国から示された交付金の配分額は約33億円であり、低所得世帯や子育て世帯への給付、またKipponの発行や修学旅行費の補助等に活用した。低所得世帯等へは、低所得世帯支援枠や給付金・定額

**問** 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金は、これまで市に幾ら交付され、どのように使われてきたか。また、低所得世帯等への給付状況はどうか。

**答** 昨年度までに国から示された交付金の配分額は約33億円であり、低所得世帯や子育て世帯への給付、またKipponの発行や修学旅行費の補助等に活用した。低所得世帯等へは、低所得世帯支援枠や給付金・定額



鈴木 真規 議員  
数値目標や長期構想を示し、  
市の未来像を市民と共有せよ!!



**問** 令和8年度予算の中で、将来の税収や都市価値向上に直結する戦略的投資はあるか。

**答** 子育てや福祉、教育などの市民サービスの財源を確保した上で、道路、公園などの都市基盤や施設整備においても、渋滞緩和やにぎわい創出など、市民の暮らしや企業活動の活性化に資する事業を計上した。

**問** 子育てや福祉、教育などの市民サービスの財源を確保した上で、道路、公園などの都市基盤や施設整備においても、渋滞緩和やにぎわい創出など、市民の暮らしや企業活動の活性化に資する事業を計上した。

**答** 子育てや福祉、教育などの市民サービスの財源を確保した上で、道路、公園などの都市基盤や施設整備においても、渋滞緩和やにぎわい創出など、市民の暮らしや企業活動の活性化に資する事業を計上した。

**問** 子育てや福祉、教育などの市民サービスの財源を確保した上で、道路、公園などの都市基盤や施設整備においても、渋滞緩和やにぎわい創出など、市民の暮らしや企業活動の活性化に資する事業を計上した。

**答** 子育てや福祉、教育などの市民サービスの財源を確保した上で、道路、公園などの都市基盤や施設整備においても、渋滞緩和やにぎわい創出など、市民の暮らしや企業活動の活性化に資する事業を計上した。

**問** 子育てや福祉、教育などの市民サービスの財源を確保した上で、道路、公園などの都市基盤や施設整備においても、渋滞緩和やにぎわい創出など、市民の暮らしや企業活動の活性化に資する事業を計上した。

**答** 子育てや福祉、教育などの市民サービスの財源を確保した上で、道路、公園などの都市基盤や施設整備においても、渋滞緩和やにぎわい創出など、市民の暮らしや企業活動の活性化に資する事業を計上した。

**問** 子育てや福祉、教育などの市民サービスの財源を確保した上で、道路、公園などの都市基盤や施設整備においても、渋滞緩和やにぎわい創出など、市民の暮らしや企業活動の活性化に資する事業を計上した。

**答** 子育てや福祉、教育などの市民サービスの財源を確保した上で、道路、公園などの都市基盤や施設整備においても、渋滞緩和やにぎわい創出など、市民の暮らしや企業活動の活性化に資する事業を計上した。

**問** 子育てや福祉、教育などの市民サービスの財源を確保した上で、道路、公園などの都市基盤や施設整備においても、渋滞緩和やにぎわい創出など、市民の暮らしや企業活動の活性化に資する事業を計上した。

**答** 子育てや福祉、教育などの市民サービスの財源を確保した上で、道路、公園などの都市基盤や施設整備においても、渋滞緩和やにぎわい創出など、市民の暮らしや企業活動の活性化に資する事業を計上した。

**問** 子育てや福祉、教育などの市民サービスの財源を確保した上で、道路、公園などの都市基盤や施設整備においても、渋滞緩和やにぎわい創出など、市民の暮らしや企業活動の活性化に資する事業を計上した。

**答** 子育てや福祉、教育などの市民サービスの財源を確保した上で、道路、公園などの都市基盤や施設整備においても、渋滞緩和やにぎわい創出など、市民の暮らしや企業活動の活性化に資する事業を計上した。

**市議会における個人情報開示請求等の実施状況**  
令和5年4月1日に施行された「刈谷市議会個人情報保護条例」では、毎年度、この条例の施行状況を公表することと規定されていますが、令和7年度において保有個人情報の開示請求等はありませんでした。

議会トピックス

議員研修会を実施 (2月3日)

【講師】 合同会社公共コミュニケーション研究代表CEO 東海大学文化社会学部広報メディア学科客員教授 河合 孝仁 氏

【テーマ】 地域の魅力を磨くシティプロモーション

研修会では、シティプロモーションは観光や情報発信にとどまらず、地域の価値や魅力を創出し、育て続ける取組であること、またその先にシビックプライドが醸成され、地域に真剣になる力の増加へとつながること

について具体的な事例を踏まえ

て講演いただきました。

行政が一方的に魅力を発信するのではなく、住民や事業者と共に地域の強みや物語を共有し、一緒に育てていく視点は、持続可能なまちづくりには不可欠であると感じると同時に、地域に関わる人々が地域を語りたくなるような働きかけが重要であることを改めて認識する機会となりました。

人口減少が進む中にある本市においても地域資源を見つめ直し、誰に何を届けるのかを明確にした発信が重要であることと意識を持ちながら、今回の研修会で得た学びを、今後の議会活動に生かしてまいります。

援事業等を実施します。

◆令和8年度に刈谷市が掲げる「安心して暮らし続けられる快適なまちづくり」をはじめとした4つの基本方針に基づく施策が市民の皆様のために実施されているのか、刈谷市議会としてしっかりと注視してまいります。

◆本年9月からは、アジア・アジアパラ競技大会が開催され、本市においても、聖火リレーに始まり、サッカーと車いすラグビーが行われます。大会を通して世界の方々と温かい交流が行われることを期待しています。

今年度も市民の皆様へ寄り添う刈谷市議会として邁進してまいります。

(議会広報委員会)

**編集後記**  
◆新年度が始まりました。入学や就職などで新たな一歩を踏み出された方も多いのではないのでしょうか。環境の変化に戸惑うこともあるかもしれませんが、それぞれのペースで前に進んでいただけたらと思います。

◆3月定例会では、令和8年度予算や7年度補正予算が審議され、物価高騰対策として、給食の食材費上昇分を市が公費負担する給食調理事業や教材費等の購入に対する支援を行う学校教育費等給付金支給事業、65歳以上の方にギフトカードをお配りする高齢者物価高騰対応生活支

援事業等を実施します。

◆令和8年度に刈谷市が掲げる「安心して暮らし続けられる快適なまちづくり」をはじめとした4つの基本方針に基づく施策が市民の皆様のために実施されているのか、刈谷市議会としてしっかりと注視してまいります。

◆本年9月からは、アジア・アジアパラ競技大会が開催され、本市においても、聖火リレーに始まり、サッカーと車いすラグビーが行われます。大会を通して世界の方々と温かい交流が行われることを期待しています。

今年度も市民の皆様へ寄り添う刈谷市議会として邁進してまいります。

(議会広報委員会)